

富山高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)	授業科目	環日本海諸国語Ⅱ (中国語)		
科目基礎情報							
科目番号	0155		科目区分	一般 / 選択			
授業形態	授業		単位の種別と単位数	学修単位: 1			
開設学科	商船学科		対象学年	5			
開設期	後期		週時間数	1			
教科書/教材	白水社「中国語はじめの一步」						
担当教員	星野 朱美						
到達目標							
(1) ピンインを見ながら、漢字を読めるように力を身に付ける。 (2) 入門の文法を習得する。 (3) 簡単な中文和訳と和文中訳ができるようになることを目指す。							
ループリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
評価項目1	簡単な単語のピンインを見ながら、発音を正確に読める		簡単な単語のピンインを見ながら、ほぼ発音を読める		簡単な単語のピンインを見ながら、殆ど発音を読めない。		
評価項目2	文法を理解し、簡単な文を正しい単語を用いて書くことができる。		文法を理解し、簡単な文を単語を用いて、ほぼ書くことができる。		簡単な文を単語を用いて殆ど、書くことができない。		
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	(1) 目標 簡単な挨拶、簡単な中文和訳と和文中訳ができるようになることを目指す。 (2) 概要 中国語に興味を持つように中国の文化、習慣を紹介しながら、発音の練習、簡単な文法、漢字とピンインを習得する。						
授業の進め方・方法	教員単独による講義および演習						
注意点	<追認試験の評価方法と評価基準> 評価が60点に満たない者は、願い出により追認試験を受けることができる。追認試験の結果、単位の修得が認められた者に対しては、その評価を60点とする。 <授業改善策> もっと、講義をしながら中国語の文化、習慣を紹介するように努める。						
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
後期	3rdQ	1週	第4課「この指輪はおいくらですか」		シラバスの説明 ・発音の練習・助数詞の用法		
		2週	第5課「貴方は食事しましたか」		・発音の練習・「存在」を表す“有”と“在”		
		3週	第5課「貴方は食事しましたか」		・会話の練習・問題練習の解説		
		4週	第6課「あなたは夜お時間がありますか」		・発音の練習・数字・日付・時刻を表す語		
		5週	第6課「あなたは夜お時間がありますか」		「動作の時点」を言う表現・会話の練習・問題の練習の解説		
		6週	第7課「貴方はどこに住んでいますか」		・発音の練習・介詞1		
		7週	第7課「貴方はどこに住んでいますか」		・反復疑問文1・反復疑問文2・練習問題の解説		
		8週	中間試験		16回から22回までの講義内容について、中間試験を実施する。		
	4thQ	9週	第8課「あなたは一週間に何日アルバイトをしますか」		・発音の練習・「時間量」を表す語		
		10週	第8課「あなたは一週間に何日アルバイトをしますか」		発音の練習・助動詞の使い方		
		11週	第8課「あなたは一週間に何日アルバイトをしますか」		・介詞2・会話の練習・練習問題の解説		
		12週	第9課「あなたはアメリカへ行ったことがありますか」		・完了文2・介詞3		
		13週	第9課「あなたはアメリカへ行ったことがありますか」		・発音の練習・「過去の経験」を表す語		
		14週	第9課「あなたはアメリカへ行ったことがありますか」		・会話の練習・練習問題の解説		
		15週	期末試験		主に24回から29回までの講義内容について、期末試験を実施する。		
		16週	成績評価・確認		(1) 期末試験の成績の確認 (2) 授業評価アンケートの実施		
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	90	0	0	0	0	10	100
基礎的能力	90	0	0	0	0	10	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0